

OSAKA・II ZONTA CLUB

大阪Ⅱゾンタクラブ第56号(2023年9月)



Eメールアドレス：d26osaka2@zonta-d26.jp

巻頭言

第2回AIDM(アジア地区間会議)報告

会長 坂本 千代



私は2023年4月14日の昼に関西空港発の直行便で台湾の高雄に行き、会場の高雄マリオットホテルに向かいました。前日に到着していた内藤会員と落ち合い、いっしょに登録をすませました。その晩はホテルでの歓迎晩餐会で、31地区(モンゴル、台湾)ガバナー、AIDM実行委員長、ウテ・ショルツ国際会長の挨拶などがありました。ちなみに、今大会中は誰がどのテーブルにつくかはあらかじめ決まっていて、私の場合はクラブ会長席だったようで、3日間同じテーブルだった方と1回だけ同じテーブルになった方がいました。

翌15日(土)の午前中は開会式でした。ゾンタ恒例のフラッグパレード、来賓あいさつのあと、17地区(香港、マカオ、マレーシア、フィリピン、シンガポール、タイ)、25地区(バングラデシュ、インド、ネパール、スリランカ)、26地区(日本)、32地区(韓国)の各ガバナーの挨拶がありました。会場は大きな会議室兼宴会場になっており、登壇した人が英語で話すと3カ所にある大きなスクリーンに中国語訳、中国語で話すと英語訳が投影されるようになっていました。

午後はまず国際ゾンタ本部(アメリカ)の紹介、2024年のブリスベン国際大会の紹介がありました。そのあとは「クラブ設立と会員増強フォーラム」ということで、各地区の副ガバナーのスピーチがありました。パワーポイントを用いて要領よく、ひとり5～6分のプレゼンでした。英語にしる中国語にしる、ネイティブの人以外は聞いただけで理解するのはかなりむずかしいので、パワーポイントのスライドやスクリーン上の翻訳は非常に大切だと思いました。18:30からのディナーは「台湾ナイト」と名付けられ、ごちそうはもちろんのこと、台湾の各クラブのゾンシャンたちの民族衣装を着ての踊りなどでたいへん盛り上がりました。

16日(日)の午前中は、まず各地区の奉仕プロジェクトの紹介が行なわれ、各地区の奉仕委員長あるいは会長からの説明がありました。そのあと、国際会長との質疑応答のオープンフォーラムが30分取られていましたが、国際会長の最初のコメントが英語から中国語への逐次通訳(話したあとでそれを訳す)だったために時間がかかり、質疑応答にはほとんど時間がとれませんでした。同時通訳(話の進行と同時に通訳)を手配するのは大変お金がかかるものなので、このあたりは開催者にとって難しいところだろうなと思いました。また、2025年の日本での第3回AIDMへの参加呼びかけも行なわれました。午後は自由行動。17時からは高雄市内の「林皇宮」というレストランで「アジアナイト」という晩餐会でした。各国の民族衣装のショー(出演者はゾンシャン)が行なわれ、にぎやかに会議の成功を祝いました。

少し疲れはしましたが、今回の会議はとても楽しく、学ぶことの多いものでした。参加できてよかったと思っています。

前夜祭

三林 京子



5月27日のホテルフジタ福井で、和やかに、賑やかに前夜祭が開催されました。お食事、大久保ナオミさんのバイオリンの演奏も素敵でしたが、何より盛り上がったのがビンゴゲームでした。Aチームはエルメスの箱(中は何かわからない)、Bチームは大谷翔平選手のキャップとユニフォームが目玉商品で、後は商品券に旅行券、地酒にお米に、ポーチやバスタオルといった商品でしたが、1枚1000円のビンゴカードが飛ぶように売れて、私も大谷キャップを目指して頑張りました。寄付の商品から寄付をつのるというダブル寄付の上手な演出を見ていて気持ち良く、惜しめない拍手を送りました。

午前の部

笠置 伸子



2023年5月28日(日)10時30分～16時30分まで、ホテルフジタ福井において、第15回エリアミーティングが開催された。会場では啓新高等学校Zクラブ(日本音楽部)のウエルカム演奏で歓迎してくれた。西村寛子ADの主催で、福井FINEゾンタクラブがホストクラブを務め、128名のゾンシャンが出席した。

テーマ「Violence? NO!! ～女性の地位向上に向けて刺激し合える環境づくりを～」

10時30分～10時45分開会式が行われ点鐘、物故者黙禱、各役員の挨拶に続き、

10時45分からビジネスセッションとつつがなく終わった。

11時から～12時【ワークショップ1】～4エリア共通プログラム～

地区タイムで各委員長が発表した。

1.「第17回地区大会に向けて」パラメンタリアン委員長 岡澤則子様

体調不良で欠席されたが、ビデオメッセージでパラメンタリアンの仕事として、地区大会をスムーズに進めるための説明をした。地区大会は世界大会に則ってロバート法で予算、規則等を決定する地区の最高機関である。地区理事会は60日前までにプレデンシャル委員会に登録されたデリゲートとオルタネートを提出し、手続き規則の承認、審議事項を提案、地区予算案の提出をする。指名委員会は立候補者5名を登録する等々を、詳細に説明解説をした。

2.「指名委員会より」指名委員長 早川久仁子様

指名委員5名を選出して、60日前までに登録する。指名委員の資格は地区委員の経験者である事が必要である。また指名委員は再任が可能である。

3.「第1回会員委員長会議を終えて」会員委員長 和田津美智代様

クラブ総数44、クラブ会員数805名で10名の増加を報告した。

4.「国際への寄付について」財団大使 井野節子様

国際寄付はインターネットから日本語で簡単にできると報告した。

Endowment Specialist 真鍋洋子様

基本財産(エンドーメント)の寄付金は唯一、その基金を運用に廻して投資から得られる利息と収益が財団の年間収入源となるものであるが、13億円の基本財産が必要であり、今現在は9億集まっているので、あともう少し頑張っって欲しいと報告があった。

午前の部の報告は以上です。

午後の部

幡山 玲子



午後の部は、啓新高校吹奏楽部の歓迎の演奏から始まった。

昼食の後新入会員紹介とクラブ紹介があったのち、ゲンキー株式会社代表取締役の藤永賢一氏による基調講演「目的が同じですね」が行われた。氏は経営者としての経験や見識を披露下さり、「人にはそれぞれ個性や特徴がある。そのままの自分を生かす」ことが肝要とむすばれた。藤永氏は福井県をはじめとして403店舗もの薬局を展開されておられ、女性のライフスタイルに合わせた働き方を企業として推奨しておられ、まさにこのことを実践されている。ゾンタが提唱する女性や女兒の権利を守るということはすなわち女性等が障害なくそれぞれの個性を十分に発揮して生きることができるようになることであり、その意味では氏の目標とする経営理念と合致する。

その後ワークショップが開催され、エリアの11クラブがそれぞれのクラブの実践報告を行った。日頃各クラブがどのような活動をされているか目にするのが少ない中で、今後のクラブ活動にとってとても参考となるワークショップであった。

最後に浅野ガバナーの講評をいただき散会した。

ローズデーチャリティイベント報告

徳光 正子



2023年春のローズデーチャリティイベントが、3月12日リーガロイヤルホテルで開催された。ゲストは元タカラジェンヌ麻樹ゆめみさん、参加者は92名。他クラブからも、往年のタカラヅカファンも多くいらして遠方からも25名のゾンシャンが集まって下さった。

先ず坂本会長から、ローズデイやゾントの主旨などご紹介を兼ねてご挨拶があった。

ホテルのリッチなランチをいただいた後、デザートコーヒータイムには、いよいよソロコンサート「春風にのって」のスタート。「すみれの花咲く頃」を歌いながら後ろの扉からの登場。会場が華やかな宝塚の世界に早変わり。麻樹さんの衣装は、ゾントシンボルカラーの黄色いドレスに髪飾り。ドレスにも黄色い花がいっぱい咲いていて春そのもの。

名作『ベルサイユのばら』からの「青きドナウの岸边」が流れた時には懐かしい舞台が蘇り感動した。有名になった「愛あればこそ」も勿論ご披露下さった。そしておなじみのシャンソンもメドレーで。大先輩でいらっしゃる越路吹雪さんの「愛の賛歌」や「ラストダンスは私と」の曲も麻樹さんの透明感ある美しい声と個性で歌って下さった。事前アンケートの質問にも楽しいトークで答えて下さり、客席を歌いながら廻るサービスも。

素敵な笑顔に気さくなお人柄がとても印象的。会員からのリクエスト曲には、「メモリー」を、そして最後の曲は「翼をください」。私の大好きな曲だったので嬉しくて感激。

アンコールには『エリザベート』より「私だけに」。この大曲を聞けるとは何と幸せなことでしょうか。夢のような時間は感動のうちに過ぎゆきました。私達に、心地良い余韻を残して。春風のように。

お礼の花束の贈呈は清水会員から。最後に尼木副会長から、来年の30周年に向けての期待とともに閉会のご挨拶があり、チャリティコンサートは無事に成功裏に終わりました。ご協力ありがとうございました。

大阪ⅡゾントクラブチャリティイベントVOL.28

麻樹ゆめみ
Solo Concert
—春風にのって—

- ・「愛の讃歌」
- ・「ベルサイユのばら」より
- ・「おきりすの母国」 「愛あればこそ」
- ・「すみれの花咲く頃」 他

リーガロイヤルホテル大阪 桐の間
〒530-0005 大阪市北区中之島5丁目2-58

2023年3月12日(日)

受付開始・開場 11:30
開会・お食事 11:50~13:20
コンサート 13:20~14:20
閉会 14:30

お一人15000円

お申し込み締め切り
2023年2月12日

Profile

山口県豊後市 94 期生組副組長。
宝塚音楽学校に首席で入学。
1988年 宝塚歌劇「シロタネ」の属。で専属付。
半年で専属に昇格。以後、活動拠点を東京・上
本にあるダンスで専属入り所属として所属。
2014年 宝塚歌劇団を卒業後ソロコンサート、
チャリティイベント、海外公演などイベントで
歌手として、また舞台女優やラジオのパーソナ
リティとしても活躍中。

主催：大阪Ⅱゾントクラブ(会長 坂本千代)
お問い合わせ：k2@osaka2@zonta-d2.jp
このイベントによる収益は国連Zontaを通じて世界の子どもや女性のために寄付されます

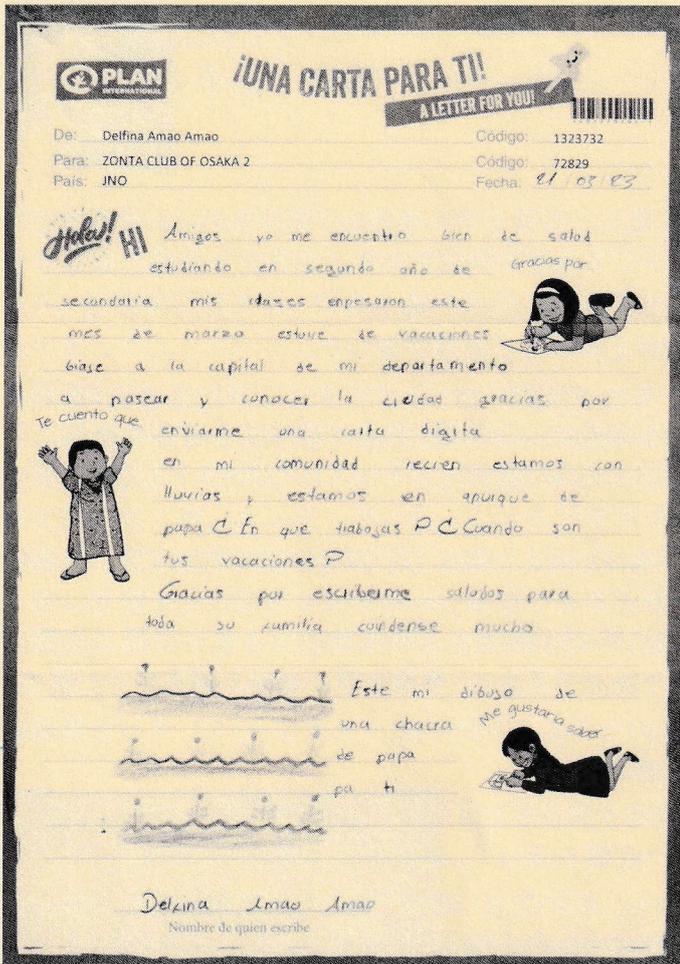
チャリティイベントのチラシ



エリアミーティングへの
大阪Ⅱからの参加者



チャリティイベント当日の受付



5
SC 番号: 4037-0001323732
SC 名: DELFINA AMAO AMAO
国名: PERU
性別: F 年齢: 14
SP 番号: 0072829
SP 名: オオサカゾーンクラブ様

2023年 3月 21日

親愛なるオオサカゾーンクラブの皆様

こんにちは! お友達のみなさま。

私は健康に過ごしています。中学2年生で勉強しています。今月、3月に私のクラスは始まりました。わたしはこの地域の州都を旅行してきました。歩き回って都市の様子を知りました。オンラインのお手紙を送って下さってありがとうございます。

私たちのコミュニティはちょうど雨が降り始めたところです。そして私たちはジャガイモの植え付けのために畑で働いています。

みなさまはどこでお仕事をされていますか?そして休暇はいつおとりになるのですか?

お手紙を書いてくださってありがとうございます。ご家族の方々にもご挨拶をお送りします。

みなさま、どうかお身体にじゅうぶん気を付けられますように。

(絵 : これは、私のみなさまのために描いた小さなジャガイモ畑の絵です。)

チャイルドの DELFINA AMAO AMAO より

チャイルド自身が書きました。

卓話

2023・2・9 卓話報告

三林 京子



ZONTA 大阪Ⅱ 320 回例会卓話。社会医療法人ペガサス理事田中恭子氏による、社会医療法人ペガサスグループの経営・雇用・海外技能実習制度・福利厚生等を紹介していただきました。

大阪府堺市浜寺にある、300床完備の脳卒中に特化した救急病院「馬場記念病院」が中心の、ペガサスグループは、赤ちゃんからお年寄りまで、住み続けられる街づくりを理念に「ペガサス地域包括ケアシステム」を構築されている。病院の看護師は70%以上が女性であるために、職員の育児の為の保育園設立をして、現在では4軒の保育園と病気になってから仕事ができる就労支援B型作業所をはじめ、障害児とインクルーシブ保育のこども園、こどもデイサービス等、きめ細やかなシステムを構築されています。中でも外国人技能実習制度は、ベトナムで日本の介護と日本語を教えるから、日本での技能実習を受ける制度で、給料は日本人と同じで、その上に住居と備品を提供されるので、実習生の60%が日本に残って働いているそうです。

患者から職員へのリクルートは積極的で、定期検診は仕事の合間に出来るので、5時間働くことが出来れば採用試験に応募できます。病後に障害が残っても、病院はバリアフリーだし、ドクターは側に居るし、1番働きやすいのは病院だという、革新的な発想から、院内保育所や資格取得支援も法人が費用を負担して積極的に取り組まれています。

働く人の身になって、その人達の心を考えると自然と人が集まり、素晴らしいグループに成長することを実感させていただきました。

個人的な意見ですが、すぐ近くにある病院ですので、何かの時にはお願いしたいと思う安心感がありました。

2023年合同新年例会

笠置 伸子



新年あけましておめでとうございます。会長が新しくなったその年の新年例会は、恒例で親クラブである大阪Iゾンタクラブと合同で行われています。今年も1月19日に花外楼で行われました。

最初に各々のクラブの例会が行われ、その後、真ん中の列の席の人が入れ替わり、大阪Iメンバーと対面に座り、一人ずつ自己紹介をしていきました。名簿を見ておおよそ想像がついていましたが、大阪Iでは会員が若返り尚かつ男性会員が2名も増えていました。

私たちのクラブも会員増強、世代交代が最重要課題ですが、なかなか難しく、新しい光を見出せません。さすが親クラブ大阪Iです。見事にこの難題を突破されたと感じました。拍手喝采、天晴れ、天晴れです。

これを機会に私たちのクラブも方向転換しなければならないと痛感いたしました。花外楼の美味しいお料理をたくさん頂きながら、大阪Iのメンバーと懐かしい話に花が咲きました。

来年2023年、大阪Iは60周年を迎え、私たちのクラブは、大阪Iが30周年記念事業で子クラブを作り生まれましたので、私たちのクラブも30周年を迎えます。

合同新年例会はゾンタ活動の醍醐味の一つでとても楽しみであり、これからもゾンタクラブを通じてボランティア活動をずっと続け、友情を育んでいきたいと思っています。

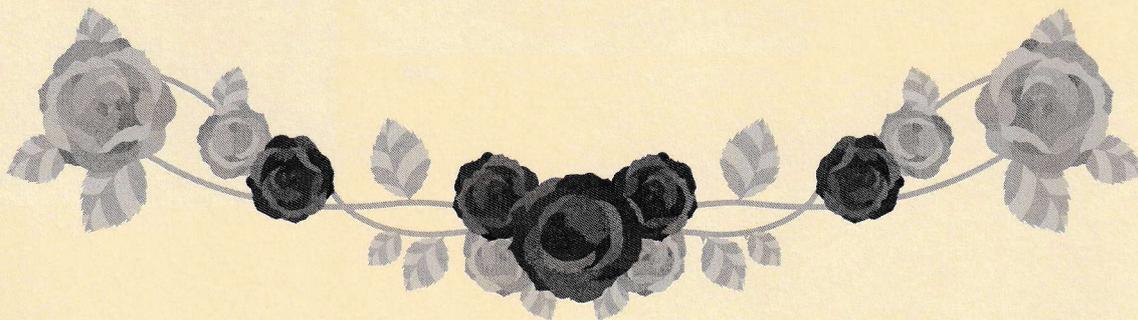
徳光正子さん、いろいろとお気遣いいただきありがとうございました。



2月の卓話の田中講師(左)



クラブ訪問で合同新年会に来てくださった西村ADをかこんで



移動例会に出席して

中塚 淳子

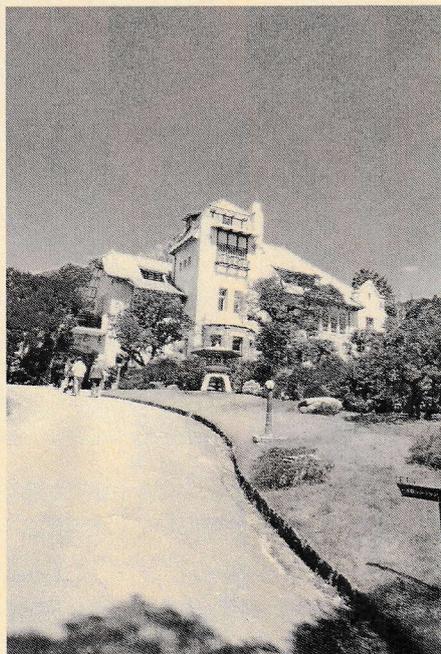


令和5年4月9日(日)須磨寺へ行きました。JR大阪駅より須磨駅迄、須磨駅から山陽線にて須磨寺駅へ、今年は桜の開花が例年より早く、満開は過ぎておりましたが、それでも、あちらこちらで美しく咲いていました。好天气に恵まれ、青空と桜の花のコントラストが素晴らしく、大きく背伸びをしながら須磨寺を散策致しました。

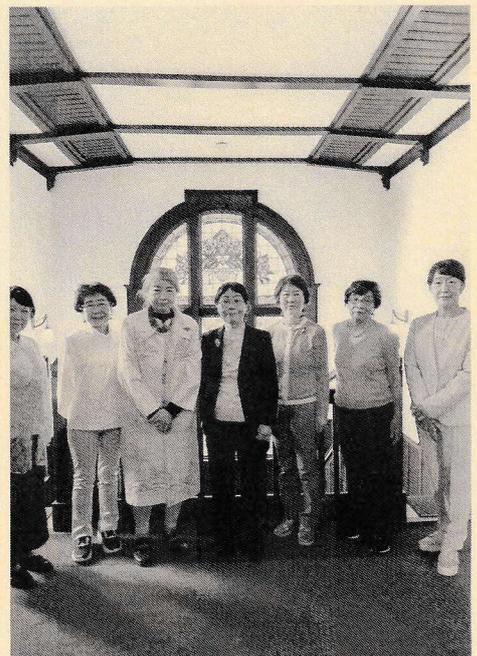
「神戸迎賓館邸宅レストランルアン須磨」で昼食をいただきました。気品ただよう往時の隆盛を彷彿とさせる建物で静かな緑の多い場所で美味しい昼食をいただきました。食後、移動例会を致しました。議題は、来年3月24日大阪Ⅱゾントクラブ30周年記念行事につき催事に人形浄瑠璃をする事、人間国宝の方々に来ていただく事、メンバーでいらっしゃる三林京子様弟様に正式依頼をする事、後日代表の方々に国立文楽劇場に正式に依頼をする日程、礼金をいか程にするか、又、当日の時間配分をどのようにするか等々を話し合いました。出席者は尼木さん、笠置さん、坂本さん、辻さん、内藤さん、中田さん、中塚の7名でした。須磨寺は歴史ゆかしい古さの中に文学碑があちらこちらに建立され、誇らしさを感じるお寺でもありました。楽しい1日でした。



須磨寺入り口



神戸迎賓館邸宅レストラン ルアン須磨



ルアン内部にて

2022年度 年間活動報告

2022.6.1. ~ 2023.5.31

例会日：毎月 第2木曜日 18時～
4月・11月移動例会

月	日	曜	例会等の場所	活動内容	委員会活動その他
2022					
6	9	木	リーガロイヤルホテル ベラコスタ	昨年度の活動報告、例会場変更 について、5月22日チャリティイベ ント報告、30周年記念式典につ いて	6/10～12 地区大会 Part2大津 (4名参加) 6/25～28 世界大会ハンブルグ (会場参加1名、オンライン参加2名)
7	14	木	リーガロイヤルホテル ベラコスタ	昨年度の決算報告、予算案審議、 年間活動計画、チャリティイベ ントについて	内藤恵子会員が26地区バイローズ委員 長に選出される
9	8	木	リーガロイヤルホテル リモネ	移動例会について	各委員会今年度活動計画作成 広報紙54号発行
10	13	木	リーガロイヤルホテル リモネ	チャリティイベントについて	
11	13	日	ベイシェラトン神戸翠亮園・ 神戸市立小磯記念美術館	移動例会	
12	8	木	レストラン「いつも」	忘年会	
2023					
1	19	木	花外楼	大阪Ⅰ・Ⅱ合同新年会	エリア3AD 西村寛子氏クラブ訪問
2	9	木	リーガロイヤルホテル 梅の間	卓話 社会医療法人ペガサス理事 田中恭子氏「ペガサスグループの ご紹介」	
3	9	木	リーガロイヤルホテル リモネ	チャリティイベント準備	広報紙55号発行 佐田あゆ美氏入会
	12	日	リーガロイヤルホテル 梅の間	ローズデーチャリティイベントVol.28 麻樹ゆめみソロコンサート 「春風にのって」(92名参加)	
4	9	木	須磨寺・神戸迎賓館ルア ン・須磨離宮公園	移動例会	4/14～16 アジア地区間会議 台湾高雄市(2名参加) 4/23 奉仕委員会 銭太鼓練習
5	11	木	リーガロイヤルホテル リモネ	来年度活動計画	5/19 奉仕委員会 銭太鼓練習 5/28 エリア3エリアミーティング 福井FINE(5名参加)

自己紹介

佐田 あゆ美



はじめまして。佐田あゆ美と申します。人生の大半を枚方市ですごし、今年の5月より枚方市議会議員として活動させていただいています。それまでは、精神科診療所で長年相談員として勤めてきました。そのご縁で清水聖保先生にご紹介いただき、この度入会させていただくことになりました。

医療機関に勤めているときには、女性職員が多くおりましたが、一転、政治の世界では男性が多く、私の所属する会派でも10名のうち女性は2名です(ただし、枚方市議会全体では女性議員の割合が34%と高いです)。全国的に見ても、2021年の議員における女性の割合は、国会議員全体(衆議院では9.7%、参議院では23.0%)、地方議員ともに平均14%となっています。男女共同参画が叫ばれていてもなお、政治の世界への女性進出は遅れているといわれています。生活に身近なことの多くが政治で決まっていることを考えると、女性の視点は大切ですし、多様な議員がいることでより多彩な施策が作られるのが理想的と思います。

とはいえ、1995年頃から女性議員の割合は増加してきています。社会が変わってきた背景には、女性の地位向上を目指した様々な活動の歴史があるのでしょうか。ちょうど、大阪Ⅱゾンタクラブが設立された頃です。街中で政治活動をしていると、「あなたが議員さん?昔は女性の参政権がなかったのよ。」と声をかけていただいたことがあり、現在のあたりまえがあたりまえでないことを教わりました。今後は、ゾンタクラブの活動を通して、これまでの女性の立場の変容等を学びながら、今後ますます女性権利や健康が守られていくよう、私自身も活動していきたいと思えます。

これまで3度、例会に参加させていただきましたが、先輩ゾンシャンの皆さまに暖かく迎え入れていただき感謝しております。そして、皆さまが活動に誇りをもって取り組まれている姿に感銘を受けました。先輩方から多くのことを学ばせていただき、今後の人生や政治活動に活かしたいと楽しみにしております。どうぞ今後ともよろしく願いいたします。



趣味は登山、竜ヶ岳にて

編集後記

原稿はお願いすれば送ってくださるものとばかり思っていましたら、時期が来たら確認が必要とわかり、連絡しようにもどなたにお願いしたか忘れてたりで、坂本会長が覚えていてくださったおかげで、無事に発行できました。皆様に感謝! 次回は大丈夫です(笑)

三林 京子